



新たな世代へ激励

鳥羽商工会議所かもめホールで4月5日、新卒就職者激励会が行われ市内事業所などに就職した68人が出席しました。

式典では、鳥羽商工会議所の松田音壽会頭から「新元号や東京五輪など新たな時代となり、観光は絶好の機会を迎えるのでみなさんの活躍に期待しています」と激励の言葉が参加者へ贈られました。また、新卒就職者代表で鳥羽国際ホテルの山本純輝さんは「期待に沿えられるように誠心誠意努力したい」と謝辞を述べました。



春爛漫！賑わう嘉隆さくら祭り

4月6日、鳥羽城跡三ノ丸広場周辺で嘉隆さくら祭りが開催されました。

城山公園に咲く満開の桜の下で、三ノ丸広場では松本藩森重流砲術保存会による大筒の演武、鳥羽九鬼水軍太鼓保存会による太鼓の演奏、鳥羽物語倶楽部による踊りなどが披露され、見物客を魅了しました。また、しろやま楽市では地元産の海産物や野菜などをはじめ、雑貨などのブースが出店しました。お昼前には水軍汁もふるまわれ、家族で訪れていた鳥羽小学校2年生の安田悠輝さんは「お祭り楽しい」と笑顔で話してくれました。



神島保育所が新しくなりました

3月26日、神島保育所の竣工式が行われました。新たな神島保育所は旧保育所に隣接する旧職員住宅をリノベーションし、3月中旬に工事が完了しました。竣工式では中村市長が「子どもたちの声が町中に響き渡るような小さくてもきらり輝く保育所であってほしい」と祝辞を述べ、子どもたちはお礼に「ありがとうの花」を元気いっぱい歌って感謝の気持ちを伝えました。神島保育所の小久保順正さんは新しい保育所について「楽しみ！レゴで遊びたい。砂場もうれしい」と話してくれました。



赤いハンカチを振って再会の約束

4月4日、大型客船ダイヤモンド・プリンセスが鳥羽港へ寄港しました。出港の際には、鳥羽での再会を約束するイベント・リメンバー赤いハンカチが行われ、参加者らは遊覧船でダイヤモンド・プリンセスの近くへ移動し、トランペットでオーバー・ザ・レインボーを奏でる中、赤いハンカチを振って出港を見送りました。

参加した中村太紀さんは「近くで見れた。たくさんバイバイしてくれた」と感想を話してくれました。